

一次世代医療を拓くスタートアップの推進と全国ネットワークの構築 — アジアへ繋がる医療系スタートアップエコシステムQUICK

QUICK (Quantum University Innovation Cycle from Kyushu)
飛躍的な 大学発 技術革新 循環 を九州から

九州大学 生命科学革新実現化拠点
九州大学病院 ARO次世代医療センター

戸高 浩司 (拠点統括・センター長)



QUICKの全体像



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

WAT-NeW 29大学

川崎医科大学
島根大学
鳥取大学
広島大学
山口大学
山口東京理科大学
九州大学
大分大学
鹿児島大学
北九州市立大学
九州工业大学
九州歯科大学
熊本大学
久留米大学
佐賀大学
産業医科大学
長崎大学
福岡大学
宮崎大学
金沢大学
関西医科大学
京都府立医科大学
滋賀医科大学
愛媛大学
香川大学
高知大学
徳島大学
沖縄科学技術大学院大学
琉球大学

PARKS 18大学

九州大学

国際展開

SPARK GLOBAL
TRANSLATIONAL SCIENTISTS WITHOUT BORDERS

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

ARiSE
ARO Alliance for Southeast & East Asia

JIHS

シーザ発掘
「WAT-NeW」, 「PARKS」, 「医療技術共創グラント」等から高品質なシーズをソーシング

実用化に向けたGAP支援
シーズA/Hに加え、シーズSでの支援強化、 PARKS創業支援プログラムからの接続、九大独自の「Innovation Challenge Fund」も活用

スタートアップリーダー、CxO人材マッチング
地域自治体と連携した400人規模の事業化推進人材/プレCxO人材のプール、 PARKS等で醸成したマッチングシステム活用

アントレプレナーシップ教育
(九大QREC、官学共同)
世界基準による達成度管理を医療系アントレ向けに適宜改変し、出口に導く専門教育を展開、自治体との官学共同でのアクセラレーションプログラム

VC/製薬 network
バイオ系民間VC等 23社が協力機関として参画済 PARKSにて構築済みのVCネットワークも活用
出口の製薬会社20社ネットワーク

R&D棟

Be a Great Small.
中小機構

VENTURE CAPITAL

Fukuoka Prefecture
福岡バイオ
コミュニティ

九大独自のネットワークを通じた発掘

WAT-NeW (West Academia translational Network)



-WAT-NeWの目的-

- シーズ開発とTRについての情報共有
- 開発戦略についての協議
- 開発推進に向けた大学間連携

2013年に設立（17大学でスタート）

PARKS



- 18大学が参加
- スタートアップ創出に資する技術シーズの発掘から、起業家とのマッチングによる創業までをシームレスに支援

- 拠点内およびWAT-NeW各大学での公募説明会、個別相談会、セミナー等の開催
- 参画大学のURAを訪問し、有望シーズの紹介
- 研究者をPMが積極的に訪問

→ 新規有望シーズの発掘

医療技術共創グラント事業



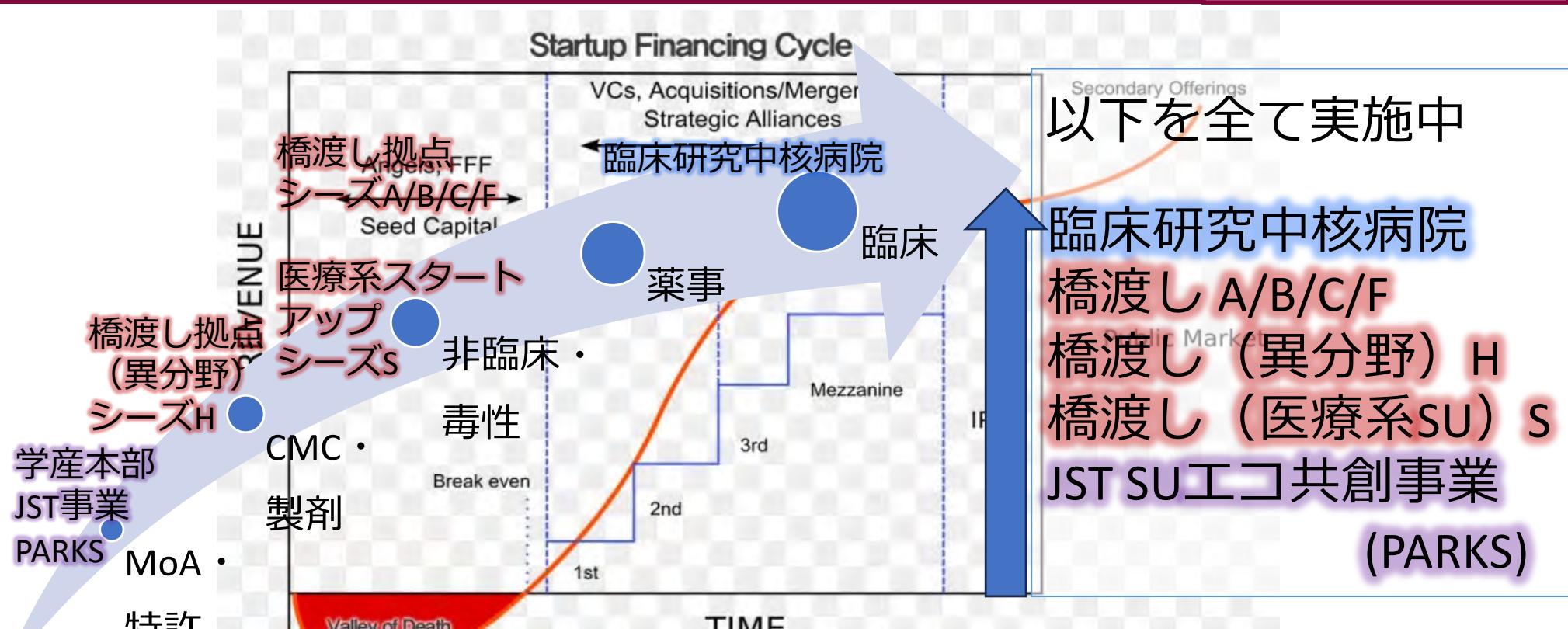
- 20社以上の製薬・医療機器メーカー、VCが参加
- 400以上のシーズ紹介



臨床出口からのBackcasting

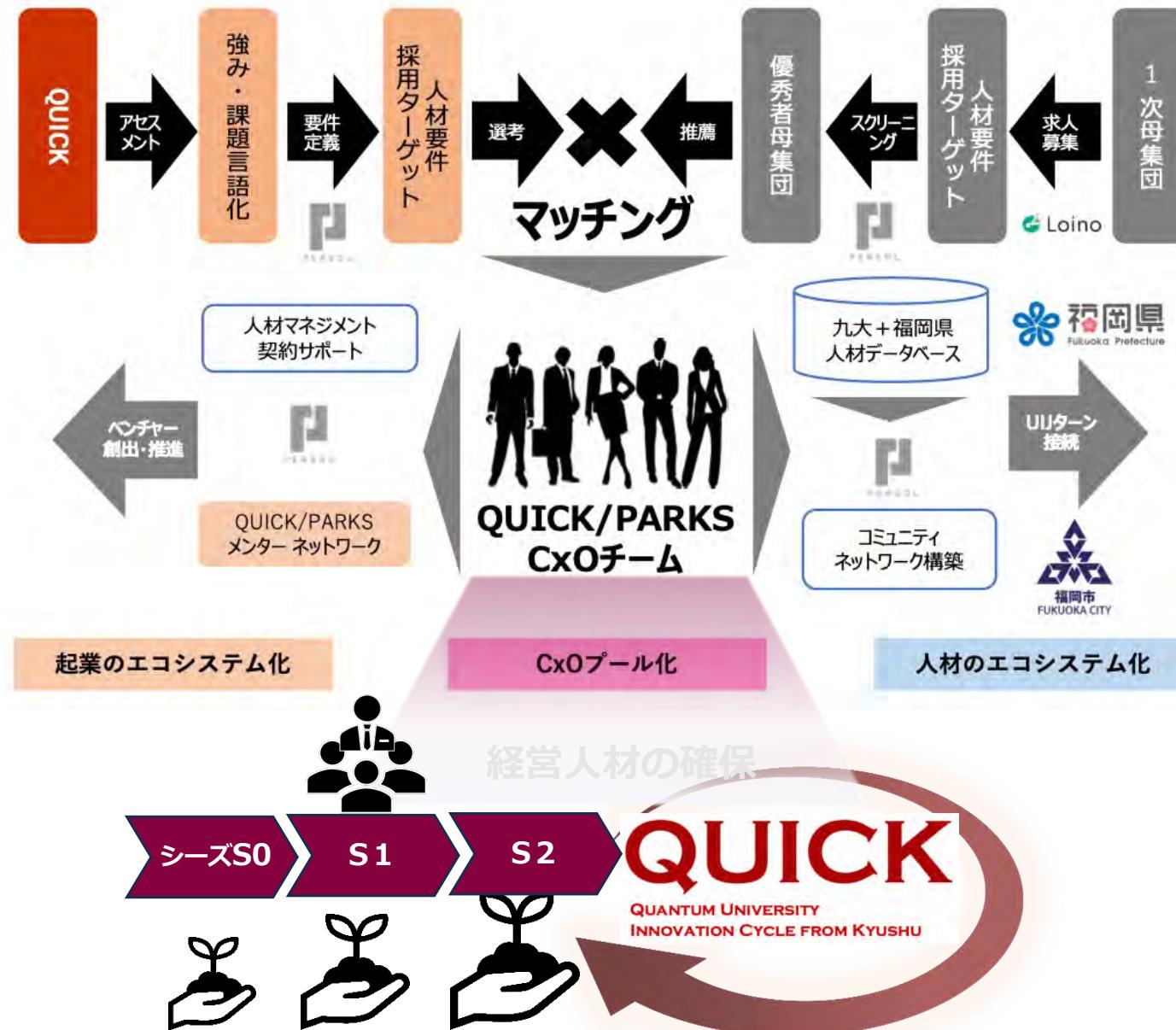


九州大学
KYUSHU UNIVERSITY



官学共同のCxOプールを活用

CxOバンク（九州大学+福岡県商工部新事業支援課構築）令和5年404人登録



CxO人材構成：

CEO 31%, 事業部長21%, CFO 12%,
CMO 9%, その他27%

居住地域：

首都圏67%, 関西圏11%, 九州13%

CxOバンク 人材例：

A氏：

- ・大手外資系製薬企業 研究開発チームリーダー
- ・大手外資バイオ系企業 CRO事業のマーケティング・セールスマネジャー
- ・国内大手化学メーカーにてバイオ関連新規事業開発

B氏：

- ・大手外資系医療機器メーカー マーケティング、プロダクトマネジャー
- ・海外勤務経験5年以上。
- ・国内医療機器SUにて事業開発、製品開発業務を担当。

C氏：

- ・大手外資系製薬企業 MR
- ・大手外資系コンサル 製薬企業合併／創薬ポートフォリオ戦略立案
- ・外資系医療系コンサル・CRO マネジャーとして日本含むアジア各国の臨床試験のマネジメント

1. QREC (Robert Huang Entrepreneurship Center 2010年創設)



- 1) EUのEntreComp（国際水準）に整合したカリキュラム
- 2) 九州大学中期計画に位置付けて、継続的運用を担保
- 3) 自主活動支援(Student Initiative Program)による豊富な実践機会



Robert T. Huang



経済学 高田仁
専攻長・センター長

起業価値評価（特論）

第1回	ガイダンス(技術商業化とアントレプレナーシップ)
第2回	技術商業化の事例分析と技術起点の事業アイデア考案
第3回	事業アイデアの考案とチーム組成
第4回	技術による価値提案と市場機会の探索
第5回	ターゲット顧客を深く知る
第6回	機能と価値をつなぐロジック
第7回	技術を起点とした事業の価値提案を支える「コア」と「モート」
第8回	产学連携における知的財産
第9回	これまでの検討要素を踏まえた事業の競争的ポジショニング
第10回	技術の開発状況とプロトタイピング
第11回	中間発表とメンタリング(※2コマ連続で実施)
第12回	ベンチャー・アセスメント
第13回	ベンチャー・アセスメント
第14回	技術商業化演習の最終発表会
第15回	技術商業化演習の最終発表会

福岡から国際展開



九州大学と福岡市のライフサイエンス分野に
係るスタートアップ創出等に関する協定

国家戦略特区（福岡市）で起業家を優遇

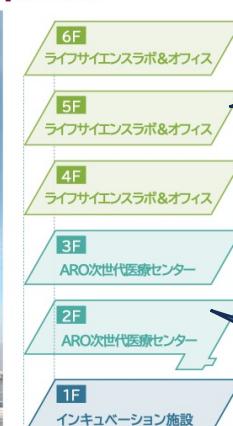
- ・スタートアップビザ
- ・事務所等の賃料補助
- ・スタートアップ法人減税

敷地内R&D施設 概要

外観イメージ



フロア構成



4～6階にライフサイエンスラボ（BSL-2まで対応可能）



2～3階に九州大学病院AROと橋渡し拠点

延床面積 8500m²

九州大学病院に直結

シーズS採択者優先入居

福岡県



定期的にベンチャーと共にMass Bio等 Boston訪問



服部知事

ヒーリー知事
石橋総長

CIC Fukuoka内に「グローバルコネクト福岡」開設



アジアで2番目のCIC (Cambridge Innov. Ctr)

九大から国際展開



KYUSHU UNIVERSITY INSTITUTE
for ASIAN and OCEANIAN STUDIES
九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構



Kyudai Now マレーシア・クアラルンプール (2024年)



Kyushu University Alumni in Jakarta

KYUDAI NOW

9th September, 2025 (Tue)
14:00-18:00 ULAT
*Onsite registration starts from 13:30

Soyombo Hall of Best Western Premier Tuushin Hotel
Prime Minister Amar Str 15, Ulaanbaatar, Mongolia

Limited to 100 participants
Attendance is offered at no cost.
Scan this QR code or access the following link for advance registration.

Advance Registration Required

TIME

AGENDA

14:00 OPENING SESSION with Group Photo at the end of this session

Welcome Remarks
Prof. IWATA Kenji
Senior Vice President of Kyushu University

Opening Remarks from the Honored Guests
H.E. Dr. BAYARMAA Nyamdoow
Justice of Supreme Court of Mongolia
Assoc. Prof. QIAN Kun
Kyushu University Institute for Asian and Oceanian Studies (Q-AOS)

H.E. Mr. IGAWAHARA Masaru
The Ambassador of Japan to Mongolia

14:30 SESSION I. LAW, FOOD, & HEALTH

The Features of Commercial Law in Japan
Prof. TOKUMOTO Minoru
Dean, Faculty of Law, Kyushu University

The Landscape of the Asian Gut Microbiome: Linking Food and Health
Prof. NAKAYAMA Jiro
Faculty of Agriculture, Kyushu University

Long COVID: Insights from Population-Based and Animal Model Studies.
Asst. Prof. LKHAGVASUREN Battuvshin

Pregnant Women's Health in Mongolia
Prof. HIKITA Naoko
Faculty of Medical Sciences, Kyushu University

16:10 COFFEE BREAK WITH POSTER DISPLAY

QR code for advance registration

17か国との臨床研究ネットワーク



満たされ
ない医療
ニーズモ
ジュール



Clinical Research MalaysiaとMoU
9

アジアから国際展開、感染症の強み



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

長崎大学 感染症研究出島特区



フィリピン・サンラザロ病院とMoU



JIHS



ARiSE
ARO Alliance for Southeast & East Asia



タイ

- ⑥ マヒドン大学シリラート病院
★ NCGM 連携オフィス設置

フィリピン

- ⑦ フィリピン大学マニラ校
(フィリピン NIH、フィリピン総合病院含む)
★ NCGM 連携オフィス設置

マレーシア

- ⑧ コラソン・ロクシン・モンテリハノ・メモリアル・リージョナル病院
- ⑨ ウエストビサヤ州立大学

インドネシア

- ⑩ クリニカル・リサーチ・フレーナン
- ⑪ マラヤ大学医療
- ⑫ インドネシア大
★ NCGM 連携
- ⑬ シロアムホスピタル・モタルリア・フォーナノテ

ベトナム

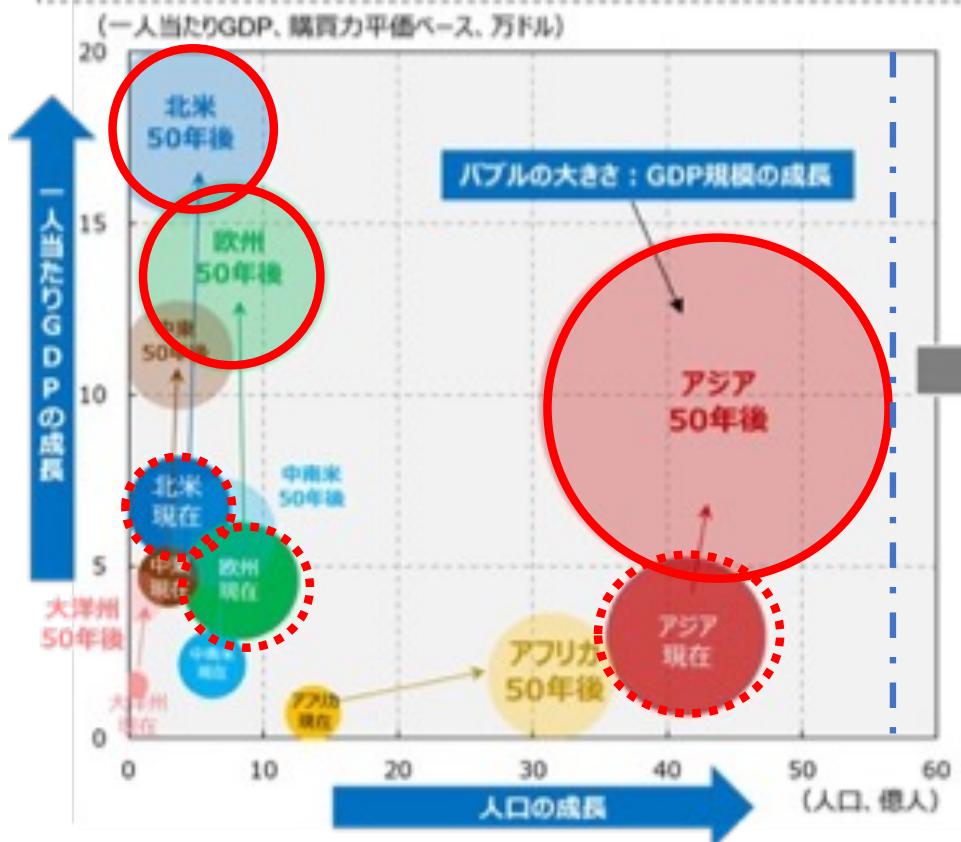
- ⑭ 国立バクマイ病院

アジア諸国の開発
ネットワーク



地域別にみた中長期的な経済成長

1995-2022年の各国の一人当たりGDPから一人当たりGDPの成長経路を推計し、2022年を起点(現在)として、50年後のGDP規模(一人当たりGDP見通し×国連の人口見通し)を推計したもの。

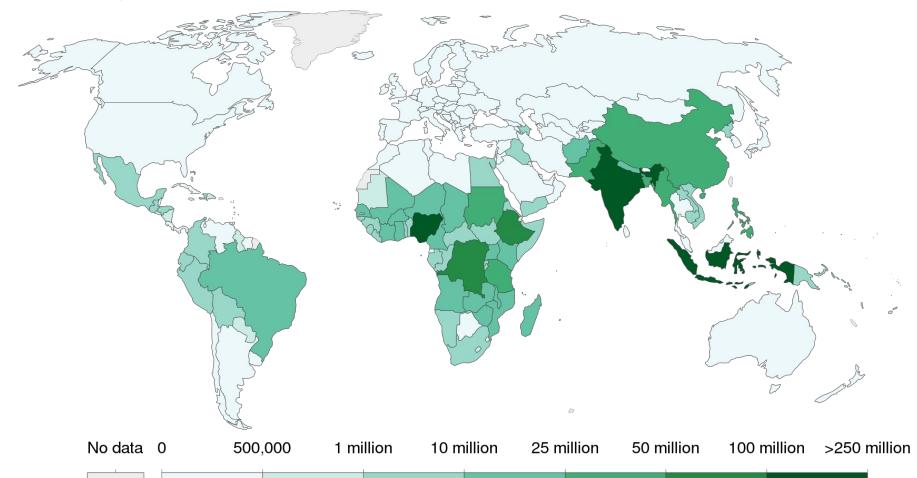


(資料) 左図：IMF「世界経済見通し」、国連「世界人口見通し」を用いて推計。右図：
政策特集グローバルサウスとの新結合 vol.1 METI journal 2025/01/08

Neglected Tropical Diseases

Number of people requiring interventions against neglected tropical diseases (NTDs), 2015

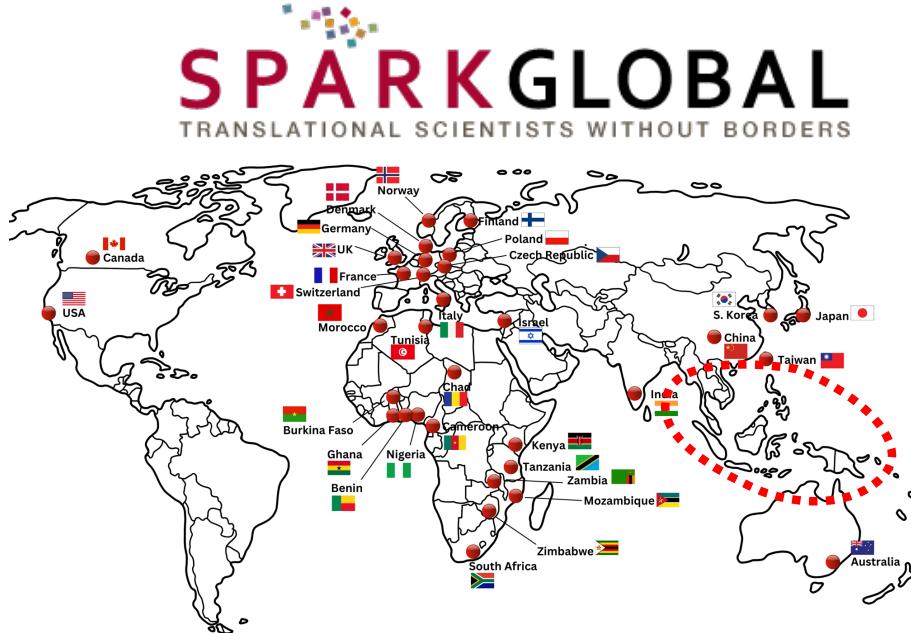
People requiring interventions against neglected tropical diseases (NTDs). SDG Target 3.3 is to end neglected tropical diseases NTDs by 2030.



Source: WHO, Global Health Observatory

Note: 15 NTDs identified by the WHO NTD Roadmap are: Buruli ulcer, Chagas disease, Dengue and Chikungunya, Dracunculiasis (guinea-worm disease), Echinococcosis, Foodborne trematodiases, Human African trypanosomiasis (sleeping sickness), Leishmaniasis, Leprosy (Hansen's disease), Lymphatic filariasis, Mycetoma, chromoblastomycosis and other deep mycoses, Onchocerciasis (river blindness), Rabies, Scabies, Schistosomiasis, Soil-transmitted helminthiases, Snakebite envenoming, Taeniasis/Cysticercosis, Trachoma, Yaws.

Stanford, SPARKとの接続



SPARK GLOBAL
TRANSLATIONAL SCIENTISTS WITHOUT BORDERS

JOIN US | NEWS | EVENTS | CONTACT

Search ...

ABOUT ▾ LOCATIONS RESOURCES GET INVOLVED

ACCELERATING ACADEMIC DISCOVERIES FROM LABORATORIES TO PATIENTS AROUND THE WORLD

SPARKGLOBAL Five Pillars

- 1 Milestone-based funding
- 2 Active project management
- 3 Coaching/ Advice/Mentorship/Knowledge
- 4 Education on Translation and Entrepreneurship
- 5 Ecosystem/ Mindset Development

大学発医療系スタートアップ支援プログラム

2025年度公募スケジュール

2025

2026

期間	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026		
													1月	2月	3月
シーズS 2025年度 公募	提案書受付期間	3/5(月)～4/30(水)													
	書面審査	5/19(月)～6/9(月)													
	ヒアリング審査	6/16(月)～6/27(金)													
	評価会議	7/7(月)～7/11(金)予定													
	支援開始	10/1(水)													

公募終了

次回
26年
3月

次回シーズS公募は26年3月予定

拠点内外の専門家による審査

- 高度な目利き人材（拠点内医師、製薬・医療機器メーカー、連携VC、弁理士名）により、書面審査・ヒアリング審査を実施
- 半数以上を外部有識者で構成



選定プロセス

①拠点PMによる一次スクリーニング

公募要件該当性、提出書類の不備等の確認

②書面審査

評価委員による書面審査（10点満点）

③ヒアリング審査

評価委員によるヒアリング審査（発表7分+質疑10分、10点満点）

④シーズ選定評価会議

ヒアリング審査の点数を元に協議し、採択課題を選定

審査基準

①シーズ価値

プロジェクトの中長期マイルストーンである株式上場・M&Aを達成する際



②実行可能性

プロジェクトが同マイルストーンを達成する可能性

10 段階評価

10 段階評価

- 不採択となった課題には、評価委員からのコメントをフィードバック
- 希望に応じてフォローアップ面談にて次回あるいは他の公募に向けたアドバイスを実施

採択課題（2024年度） 次回シーズS公募は26年3月予定

S0：3課題

課題名	代表者	所属	分類
防ぎえた失明をゼロにする、小型眼底カメラと緑内障診断支援AIの研究開発	水野 優	国立がん研究センター	医療機器
合成エラスチンによる生体模倣型小口径人工血管の開発	大石 俊輔	名古屋大学	医療機器
低免疫原性かつ簡便に移植可能な超高機能肝細胞様細胞の創出	齋藤 裕	徳島大学	再生医療等製品（細胞治療）

採択課題（2025年度）

S0：3課題

課題名	代表者	所属	分類
新規纖毛膜操作技術による多発性囊胞腎の克服	森田知佳	山口大学	医薬品（低分子）
新たな半月板再建技術の確立に向けた起業挑戦	村田大紀	佐賀大学	再生医療等製品（細胞治療）
着床率改善に向けた胚培養液の開発	二井偉暢	九州大学	医療機器

採択課題（2025年度）

次回シーズS公募は26年3月予定

S1：4課題

課題名	代表者	所属	分類
炭酸アパタイトを主軸とする感染フリー骨再生	石川邦夫	九州大学	医療機器
高発生能ヒト受精卵を超早期に選抜する技術の実用化開発	宮本圭	九州大学	医療機器 (SaMD)
尿路上皮癌の早期診断に向けた尿中活性型PKC α 検出キットの開発	村田正治	九州大学	体外診断用医 薬品
新規オートファジー活性化薬による革新的な広域抗ウイルス治療	池田正徳	鹿児島大学	医薬品 (低分子)

S2：1課題

課題名	代表者	所属	分類
RNA構造異常を標的とする革新的ALS治療ASOの実用化開発：CLV-201の非臨床～臨床橋渡し研究	伊藤達男	株式会社クロバーナ	医薬品(核酸)

まずは研究全般のご相談からお気軽に

まずは相談フォームに相談概略をご登録ください。
担当者より、**3営業日以内**にご連絡いたします。
最初のご相談は無料*です。
*統計相談のみ些少の相談料を頂く場合があります。



九州大学病院ARO次世代医療センター
研究開発総合相談窓口
<https://www.aro.med.kyushu-u.ac.jp/>

Google ARO次世代

すべて 画像 動画 ショッピング ニュース

九州大学病院ARO次世代医療センター <https://www.aro.med.kyushu-u.ac.jp>

九州大学病院ARO次世代医療センター

新着情報・3/14 第18回データサイエンス講演会(臨床研究認定制度)の発表プログラム
プレスリリースを行いました・第186回 治験倫理委員会開催報告

新着情報一覧へ

研究開発に関する総合相談窓口

臨床研究認定制度

臨床研究認定講習(新規/更新)開催予定

REDCap

HOME

九州大学病院
ARO次世代医療センター
〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

研究経緯 :

臨床試験の場合
予定する試験内容 :

財源 : 獲得済み 申請中 未対応

相談したい内容 : 開発・薬事戦略
 研究費獲得
 品質
 非臨床
 臨床試験デザイン・症例数設計
 知財化

相談内容(詳細) : (具体的にどんな支援をして欲しい)

開発・薬事戦略
 研究費獲得
 品質
 非臨床
 臨床試験デザイン・症例数設計
 知財化
 研究倫理に関する事項
 その他(次項[詳細]に記入)
 現時点では分からないので、相談したい

複数チェック出来ます



次回シーズS公募は26年3月予定